

静岡市清水区感染症発生動向

2019年 6週 集計期間 2/4-10

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症			2												2
咽頭結膜熱															
溶連菌感染症			1	1			1	1		1	1				6
感染性胃腸炎		4	6	4	8	10	10	4	3	4	7	6			66
水痘															
手足口病															
伝染性紅斑					2	1	1	1							5
突発性発疹			2												2
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎					1										1
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu		2	5	6	11	11	5	15	16	12	13	48	1	1	146
小児科定点総数 228 増減 -188 前週比 54.8% 定点当たり 38 病院:開業医 3:225 増減 -1:-187															
内科Flu														21	21
インフルエンザ総数 167 増減 -235 前週比 41.5% 定点当たり 18.6 小児科:内科 146:21 増減 -211:-24															

総数228、前週の54.8%と、半減です。

首位は、インフルエンザ、前週比40.8%、定点当たり24.3と半減以下です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比169.2%、定点当たり11と大幅増加です。

3位は、溶連菌感染症、前週比300%、定点当たり1と流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、伝染性紅斑5名が、要注意です。

残りは、RS感染症、突発性発疹2名づつ、流行性耳下腺炎1名報告です。

内科も含むインフルエンザ、167名、前週比41.5%と半減以下です。

小児科6定点中5定点、内科3定点中2定点から報告で、

小児科A型95名、型報告なし51名、内科、A型21名のみ、どちらもB型は0です。

2/10小児科休日当番は、来院数81名、インフルエンザAのみ16名、胃腸炎9名、

2/11は、インフルエンザAのみ17名、胃腸炎9名、伝染性紅斑3名と、

インフルエンザの大波は去り、すっかり、落ち着いた状況です。